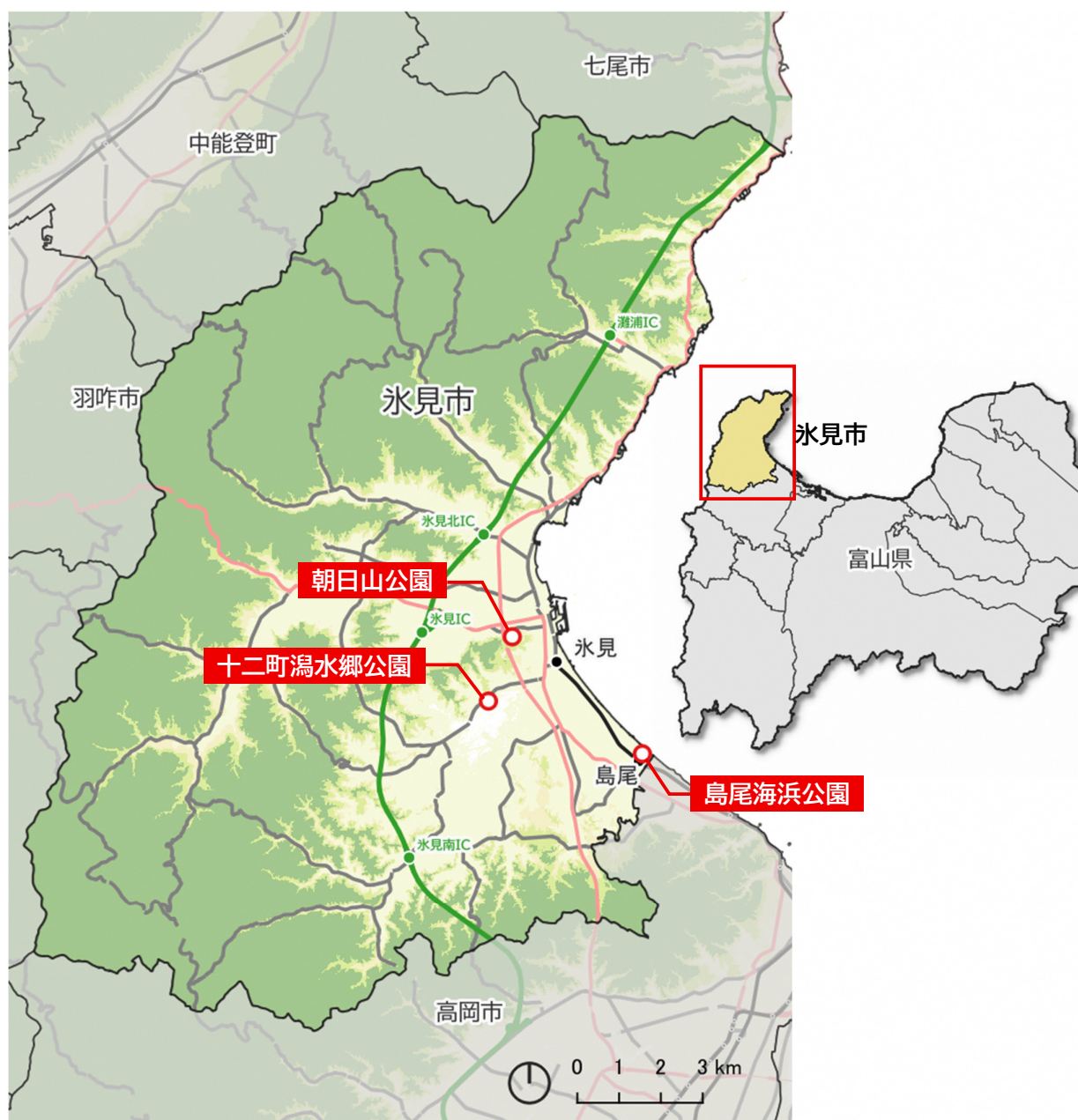


氷見市都市公園における民間活力導入(Park-PFI等)に向けたサウンディング型市場調査 対象公園の概要

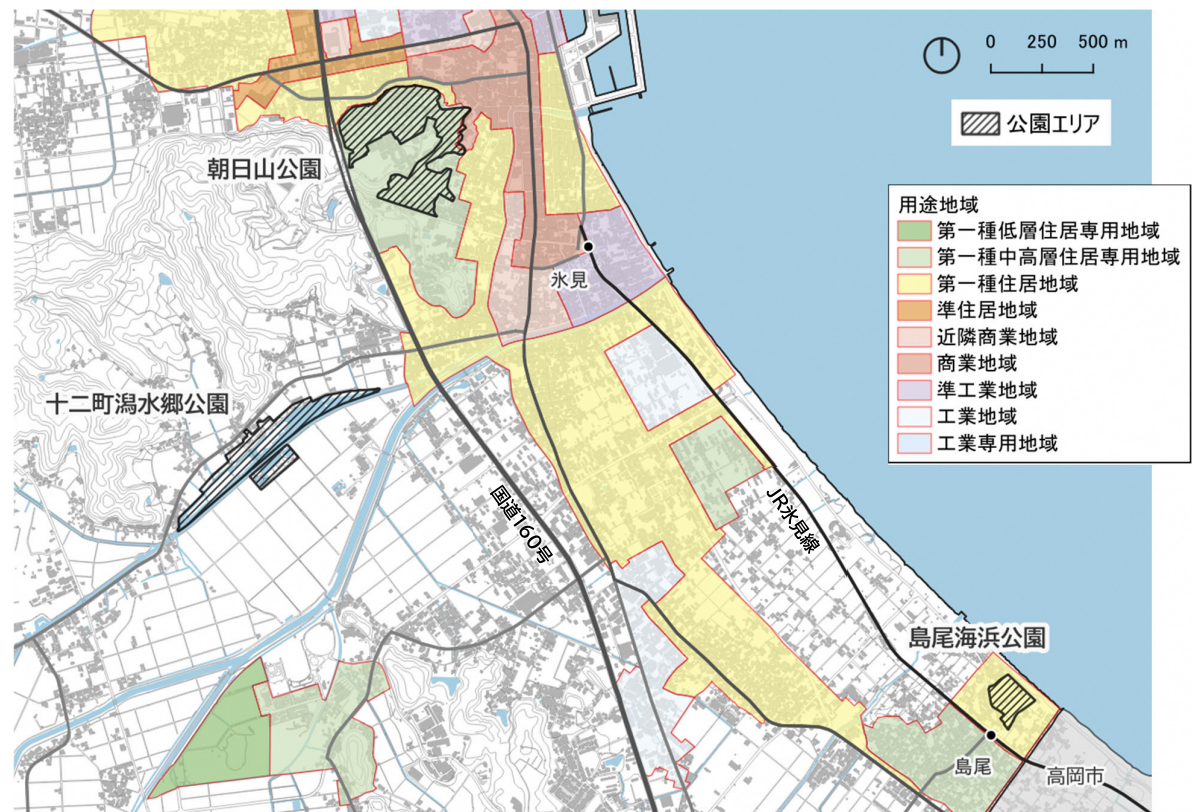
1. 対象公園の位置

氷見市は富山県北西部に位置しています。本調査の対象公園である朝日山公園、島尾海浜公園及び十二町潟水郷公園はいずれも市街地に立地しており、それぞれ特色のある都市公園となっています。

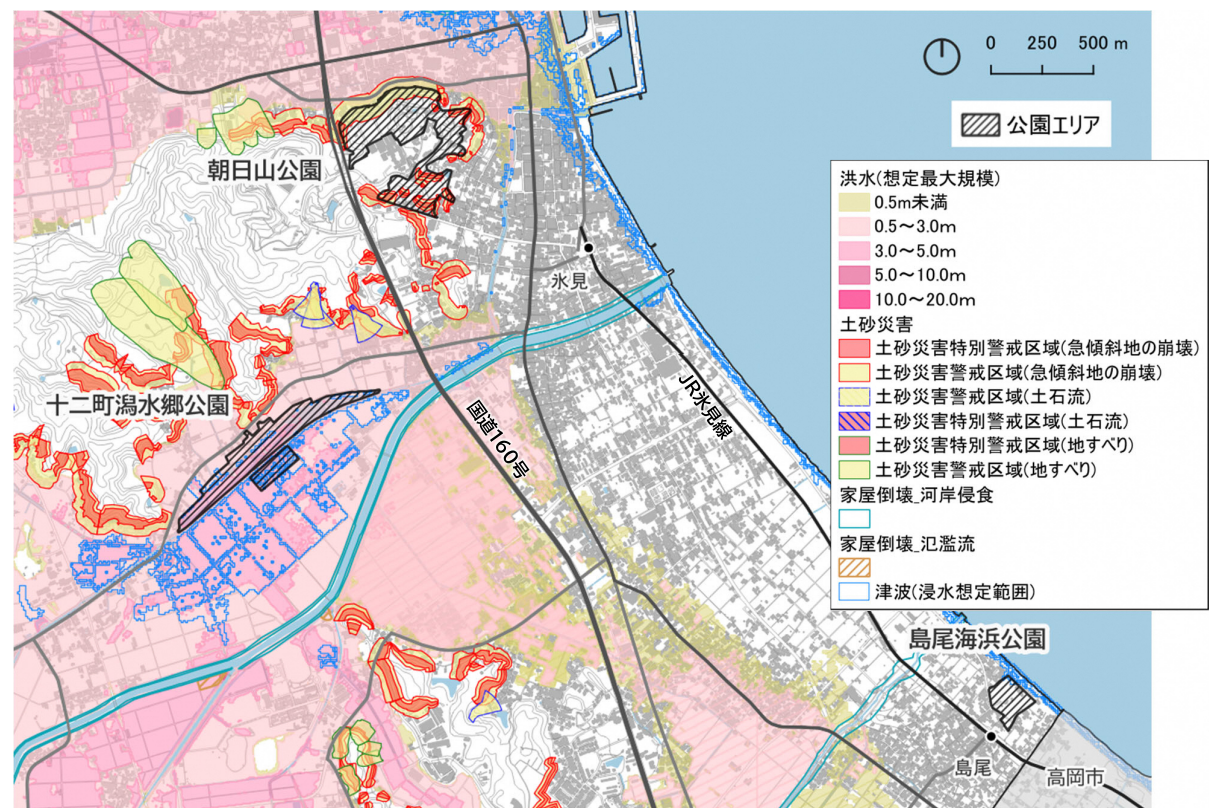
No.	都市公園名	公園種別	所在地
1	朝日山公園	総合公園	氷見市幸町ほか
2	島尾海浜公園	地区公園	氷見市島尾地内
3	十二町潟水郷公園	地区公園	氷見市十二町地内



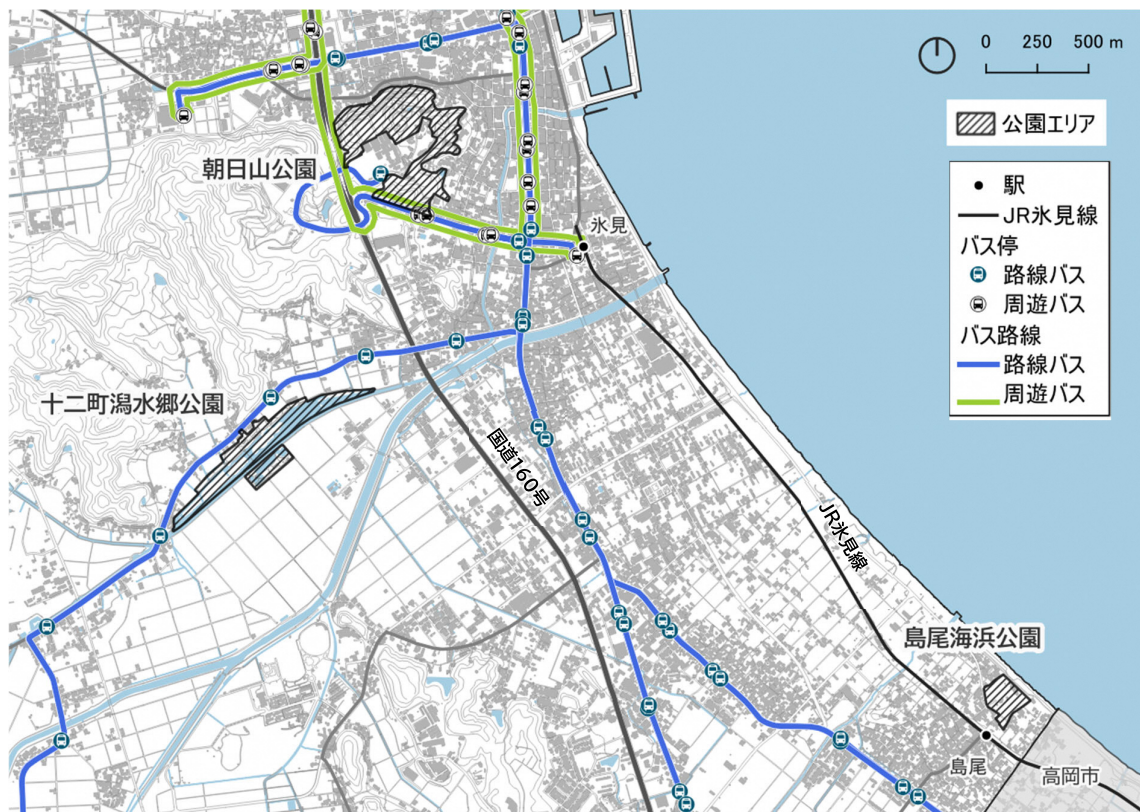
2. 用途地域



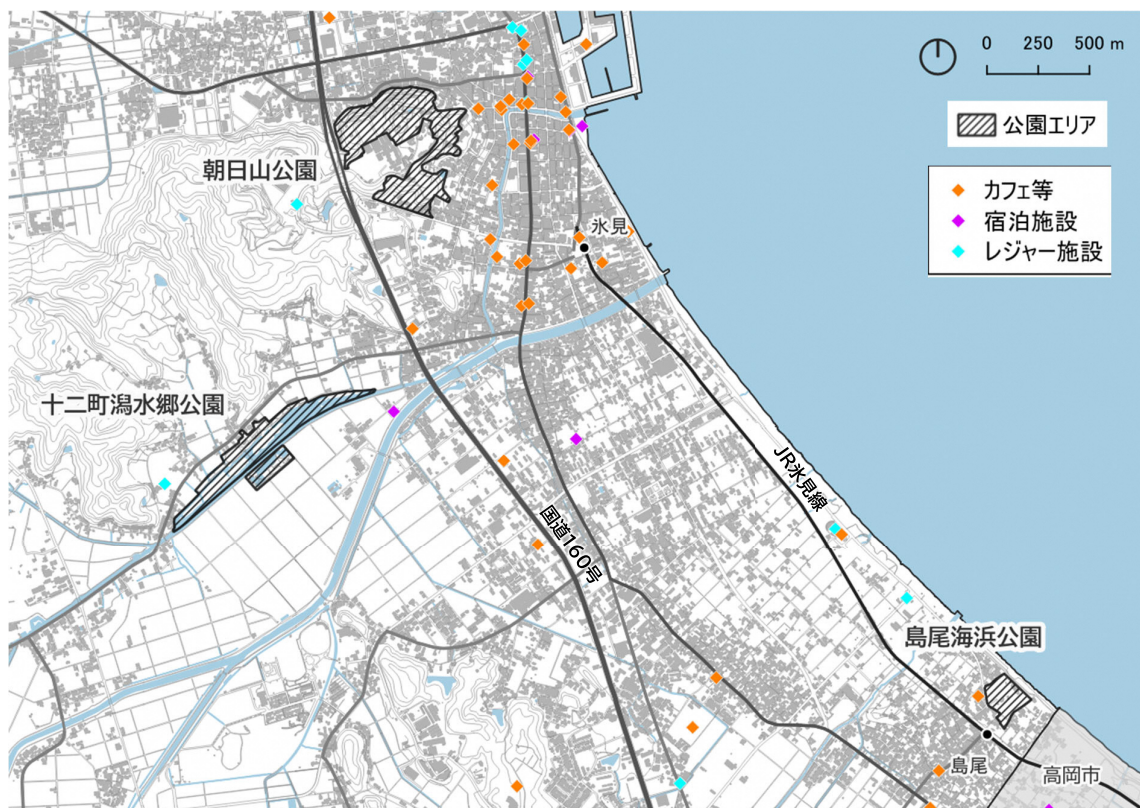
3. ハザードの状況



4. 公共交通



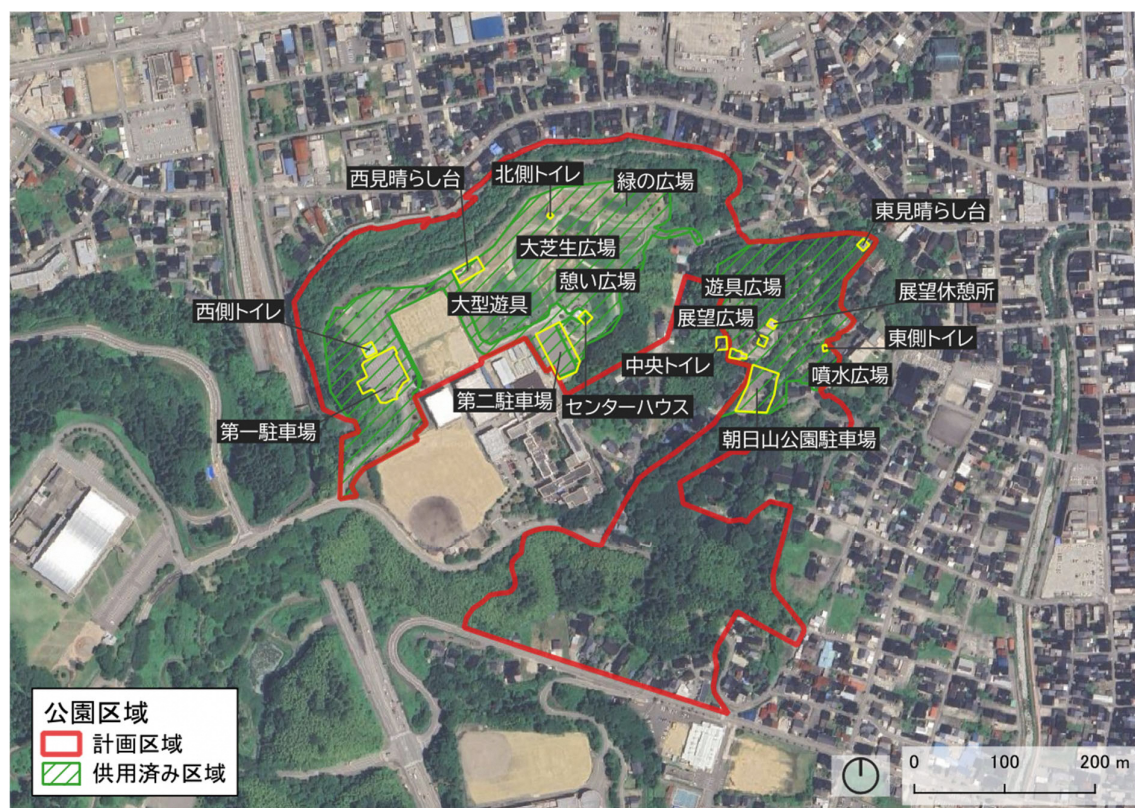
5. 周辺施設



6. 対象公園の概要

6-1. 朝日山公園

朝日山公園は、海拔約30mの丘陵地に位置しています。市街地、日本海、立山連峰等を望む眺望を有し、北側に石動山・蛇が島、南側に松田江浜・二上山方面を望むことができます。また、桜の名勝として広く親しまれており、桜の開花時期には多くの来園者が訪れます。近年は大型遊具や見晴らしの丘等の整備が進められ、レクリエーションや憩いの場として利用されるなど、氷見市の中心的な都市公園の一つとなっています。



所在地	氷見市幸町、朝日本町、朝日丘及び鞍川字袖山	
公園種別	総合公園	
面積	都市計画決定面積18.7ha(共用面積78,042㎡)	
用途地域	第一種低層住居専用地域	
主な施設	展望台、見晴台、新・旧管理棟、作業場、茶室、便所、休憩施設、園路、広場、大型遊具、ロングアリーナ、ウッドデッキ、修景池、人道橋、駐車場等	
インフラの状況	給水設備、下水道施設及び電気設備	
ハザード	洪水(想定最大規模)	—
	津波	—
	土砂災害	土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域

6-2. 島尾海浜公園

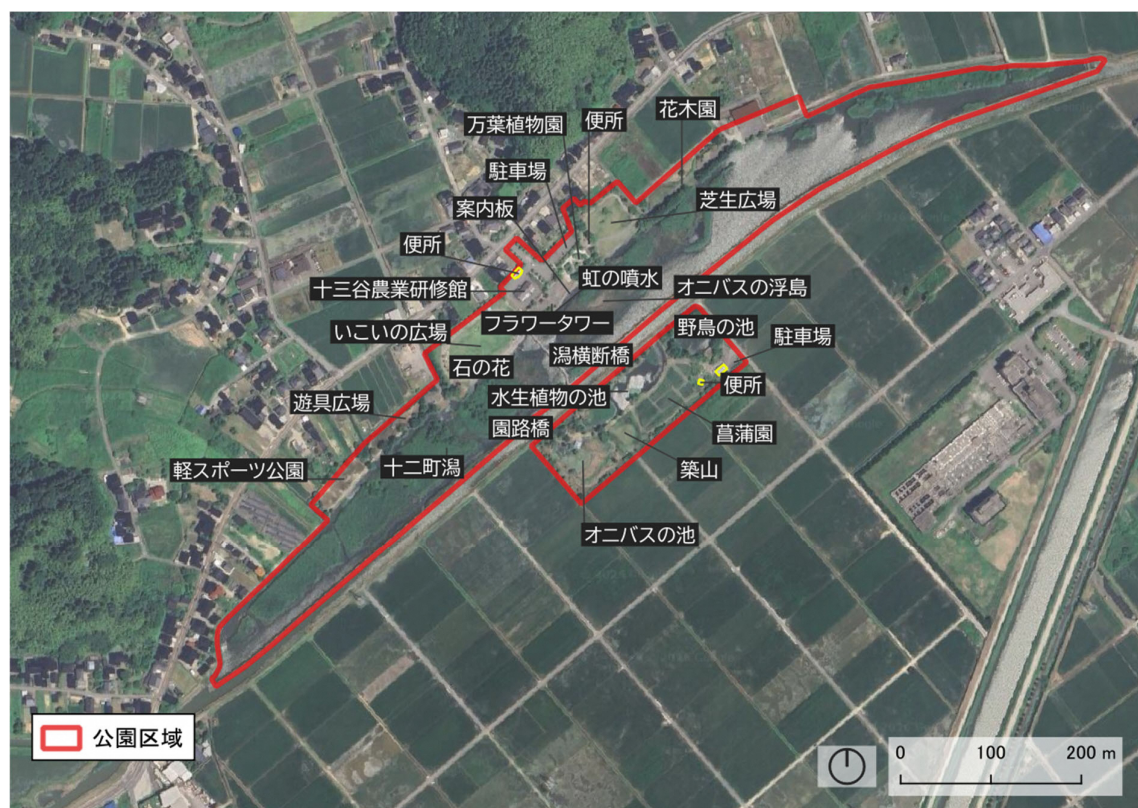
島尾海浜公園は、島尾海岸に面した海浜部に位置し、公園区域を含めた海岸線一帯は、万葉の頃より「松田江の長浜」と呼ばれる景勝地となっています。富山湾に面した開放的な海辺の空間を有しているほか、公園内には猿小屋や孔雀小屋が設けられており、動物とふれあうことができる特色を有しています。海辺の景観や芝生広場、軽スポーツ広場などとあわせて、家族連れをはじめ幅広い世代に親しまれている都市公園です。



所在地	氷見市島尾字浦出	
公園種別	地区公園	
面積	都市計画決定面積3.2ha(共用面積31,841㎡)	
用途地域	第一種住居地域	
森林法	飛砂防備保安林	
主な施設	ハマナス荘(市営海の家):昭和53年整備、鉄筋コンクリート1部二階建て、延べ床面積849㎡、建築面積636㎡ 遊具、芝生広場、軽スポーツ広場、園路、四阿、休憩所、便所、管理棟、物置、倉庫、照明灯、ベンチ、水飲場、猿小屋、孔雀小屋等	
インフラの状況	給水設備、排水施設及び電気設備	
ハザード	洪水(想定最大規模)	—
	津波	津波浸水想定範囲
	土砂災害	—

6-3. 十二町潟水郷公園

十二町潟水郷公園は、氷見市街地の南西側に位置し、万葉の時代の布勢水海の面影を残す十二町潟を中心として整備された公園です。オニバスをはじめとする貴重な水生植物や湿地環境を有し、水辺景観や自然観察、環境学習の場として利用されています。また、芝生広場や遊具広場等を備え、市民の憩いの場として親しまれています。豊かな自然環境と水辺空間を有する自然共生型の都市公園となっています。



所在地	氷見市十二町	
公園種別	地区公園	
面積	共用面積129,675㎡	
用途地域	指定なし	
主な施設	軽スポーツ公園、遊具・いこい・芝生広場、オニバス・水生植物・野鳥の池、万葉植物園、花気園、菖蒲園、噴水、橋、管理棟、便所等	
インフラの状況	給水設備、排水施設及び電気設備	
ハザード	洪水(想定最大規模)	洪水浸水想定区域(0.5～3.0m)に含まれ、一部に3.0～5.0m程度の区域
	津波	津波浸水想定範囲
	土砂災害	周辺丘陵部に土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域が分布